

代表質問



須貝 行宏 議員 (み・無)

### 国の経済対策に対して区長の考えと区の景気対策は。

①日本経済がデフレから脱却し、経済再生をめざすために、大胆な金融緩和などを進めるアベノミクスに対しての所見は。①区民生活への影響は。②緊急特別支援資金融資あつ旋事業は何年も継続し、拡大してきたが③この事業は、経済対策ではなく救済対策では。④どれぐらい融資の集げつきがあるのか、件数と金額は。⑤まちの景気が例年以上に沈んでいるが⑥地方自治体ならではの景気対策は。⑦区内に元気が出るように例年以上に、景気対策予算を増やす必要があるのでは。

区長 ①一部に改善の兆しが見られるが、本格的な回復軌道に乗れるかどうか、しばらく注視する必要があると考える。②国の政策や経済情勢に左右される面などがあり、動向を十分に見極めていく。③設備投資や従業員の給与等として使われ、経済波及効果は融資金額の数倍となり、経済政策として十分効果が出

ている。④信用保証協会の代位弁済は、平成22年度が102件約3億3千600万円、23年度が98件、3億2千800万円等だ。⑤融資あつ旋の充実やプレミアム付商品券の発行助成など、様々な経済対策を実施する。⑥一般会計の伸び率が0.4%に対し、緊急経済対策を含めた産業経済費は対前年度比4.6%の増だ。

小中一貫校は、いつ頃から認可されるのか。

①施設一体型小中一貫校では、小学生と中学生が一緒に学んでいる。小・中学生の判別は難しく、間違えて指導することもある。小中学校の両方の免許を持たない先生が、自分の免許に該当しない子どもへの生活指導をした場合は、教育職員免許法の違反行為になるのでは。②文科省の中央教育審議会において、小中一貫校は現行制度で対応が可能という理由から、新たな学校の種類として創設することは難しいと報告されているが、所見は。③施設一体型小中一貫校は、開校から7年経つが、国から認可されず、法律違反のまま存続することになるが、見解を。④小中一貫校はいつになったら国から正式に認可されるのか。

義務教育全体の質の向上への期待も明記されている。⑤学校教育法に小中一貫校の規定はないが、本区の小中一貫校は構造改革特別区域法に基づく認可を受けて全国に先駆け誕生したものであり、法律に違反しているものではない。また、文部科学大臣や都の教育長等も施設一体型小中一貫校を視察に訪れており、法律違反でないことは明らかだ。⑥義務教育学校の法整備は、国によって進められており、今後の動向を注視していく。

始まった増税と物価高。議員も区も経費の削減を

①平成24年6月から始まった住民税等の増税と物価の上昇が、区民生活に大きな負担をもたらす状況を思えば、予算の見直しは十分とはいえないが、議員や行政委員の一般常識とかげ離れた高過ぎる経費や役職報酬はやめるべきだが見解を。②既に改革している自治体もあるのに、なぜ予算を困っている区民の支援のために使うことができないのか。

総務部長 ①区議会議員等の報酬は、その職責等にふさわしい額を議会の議決により条例で定めている。区議会にかかる経費等は、区議会の自律性という観点から、区議会で検討するべきものと考えられる。②これまでも不断の見直しによる行財政改革を行い、健全財政を維持しつつ、区民サービスの向上を図っている。今後とも行政評価の活用などを行い、事務事業のより一層の見直し、改善に努める。



石田 慎吾 議員 (民・改)

### 防災対策について

①防災計画に女性等の視点を。②避難所の感染症対策は。③避難所等の通信設備の現況等は。④災害協定の見直し等は。⑤平時の取り組みは。⑥姉妹都市等との協定は。⑦一斉訓練の意義と効果は。⑧秋の訓練との相違や今後の展開は。⑨高齢者等が利用する施設の訓練や設備は。⑩屋外スピーカーの今後の対策は。

防災まちづくり事業部長

①各視点を欠かさぬよう記載している。②マスクの配備などだ。③学校避難所に災害時優先電話を配備するなどだ。④74件締結し、随時見直し等をしている。⑤通信訓練等だ。⑥研究していく。⑦区全体の防災力を高めることだ。⑧秋には行っていない訓練等を実施した。参加者の意見を踏まえ、より効果的に実施していく。⑨工夫した訓練の実施や備蓄物資の増強を図った。⑩今後十分に研究していく。

子ども施策について

①ネットいじめの対策は。②児童や生徒によるいじめ対策会議等の取り組みは。③メール相談窓口の整備は。④小中一貫教育について⑤検証は。⑥課題等への対応は。⑦受けた生徒と受けていない生徒の高校での違いは。⑧通学路の

占検結果と対応は。⑥子ども議会の開催を。⑦平成25年度の待機児童の予測は。⑧保育園に預けない家庭への支援策も待機児童対策に一石を投じるのでは。⑨紫外線教育は行われているのか。⑩教育現場等での紫外線等の保護対策は。

教育次長 ①市民科でモラルを身につけさせるなどだ。②自分達自身の問題ととらえられるよう指導する。③検討する。④3年間取り組んだ。⑤保護者等への周知や研究校等の取り組みを充実させた。⑥検証は難しい。⑦94か所改善が必要で、25年度に完了予定だ。⑧区議会での方向が固まったら検討する。⑨行っていない。⑩工夫をしている。

子ども未来事業部長 ⑦昨年より多少増加する。⑧交流や相談等を充実させ、不安の解消や負担感の軽減を図る。

高齢者施策について

①高齢者施設の整備計画は。②老人保健施設整備への区の考えは。③シルバースセンターの現状等は。④再検討を。⑤アニマルセラピーについて⑥認識と評価は。⑦高齢者施設での活用支援を。⑧区民保養施設での介護支援の検討を。

健康福祉事業部長 ①特養ホームに重点をおく。②あと

一か所必要と考える。③⑦高齢者の活動拠点として重要な。④⑦一定の効果が期待される。⑧施設の判断で取り組むべきだ。⑨各人の対応でお願いしたい。

行政サービス向上について

①区ホームページのアクセス分析を行い、より調べやすくしては。②クレームをどう処理しているのか。③全庁で共有・検証し、再発防止に努めては。④フェイスブック等の交流サイトを活用しては。⑤クレジットカード等の納付など、住民税納付方法の検討を。⑥公共施設における無線LANサービススポットの設置状況と今後の取り組みは。

企画部長 ①アンケートを実施し、検索の利便性を向上

区長 ①今後の都区の関係について

①今後の都区の関係あり方への意気込み等と、検証会再開へのアプローチは。②木密地域不燃化10年プロジェクトにおける都区連携は。③中小企業対策における区の工夫等は。

区長 ①進展に全力を尽くし、検証会の再開に努める。②でき得る協力をし連携を図る。③都の融資制度に比べ、本人負担利率を低くする等だ。

### 議場に国旗・区旗を掲揚しました



品川区議会では、平成25年第1回定例会より、本会議場に国旗・区旗を掲揚しています。